

News Release



(別添)

2021年10月28日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

中部支所

中古品の見えない危険に注意
～製品の情報をしっかり確認～
～ 東海4県版 ～

NITE (ナイト) が収集した中古品^{※1}の事故情報^{※2}は、東海地方4県(静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県)では、2016年度～2020年度までの5年間に合計51件^{※3}あり、被害状況は死亡1件(2%)、軽傷5件(10%)、拡大被害32件(63%)、製品破損13件(25%)となっています。そのうち46件(90%)が火災に至っています。

- (※1) 本資料では、中古品販売店で購入したもの、インターネットオークション及びインターネット通販で購入した中古品、譲渡された物、中古住宅などに既設で設置されていたものなどを「中古品」と呼ぶ。
- (※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故(ヒヤリハット情報(被害なし)を含む)。
- (※3) 2021年8月31日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

1. 中古品の製品事故の発生状況

(1) 東海4県の年度別 事故発生件数

表1に中古品の製品事故の「県別」及び「年度別」の事故発生件数を示します。

表1 中古品の「県別」及び「年度別」の事故発生件数(単位:件)^{※4}

年度	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
2016年度	0	3 (3)	1 (1)	2 (2)	6 (6)
2017年度	2	8 (6)	2 (2)	1 (1)	13 (9)
2018年度	2 (2)	6 (6)	1 (1)	1 (1)	10 (10)
2019年度	4 (4)	5 (4)	0	5 (5)	14 (13)
2020年度	1 (1)	4 (4)	3 (3)	0	8 (8)
合計	9 (7)	26 (23)	7 (7)	9 (9)	51 (46)

(※4) ()は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 に中古品の製品事故の「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数を示します。

表 2 中古品の「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）※4

被害状況※5		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	1 (1)	1 (1)
	重傷	0	0	0	0	0
	軽傷	2 (1)	3 (3)	0	0	5 (4)
物的被害	拡大被害	4 (4)	16 (16)	5 (5)	7 (7)	32 (32)
	製品破損	3 (2)	7 (4)	2 (2)	1 (1)	13 (9)
被害なし		0	0	0	0	0
合計		9 (7)	26 (23)	7 (7)	9 (9)	51 (46)

(※5) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 東海 4 県の製品の入手先別 事故発生件数

表 3 に中古品の製品事故の「県別」及び「製品の入手先別」の事故発生件数を示します。

表 3 中古品の「県別」及び「製品の入手先別」の事故発生件数（単位：件）※4

製品の入手先	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
譲渡	3 (3)	8 (6)	4 (4)	3 (3)	18 (16)
中古品販売店	3 (2)	9 (8)	2 (2)	1 (1)	15 (13)
インターネット	1	5 (5)	0	3 (3)	9 (8)
建物に既設	1 (1)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	6 (6)
その他	1 (1)	0	0	1 (1)	2 (2)
不明	0	1 (1)	0	0	1 (1)
合計	9 (7)	26 (23)	7 (7)	9 (9)	51 (46)

(4) 東海 4 県の製品別 事故発生件数

表 4 に中古品の製品事故の「県別」及び「製品別」の事故発生件数を示します。

表 4 中古品の「県別」及び「製品別」の事故発生件数（単位：件）※4

製品	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
パソコン	0	5 (5)	1 (1)	2 (2)	8 (8)
バッテリー・電池	0	3 (3)	0	0	3 (3)
電気ストーブ	0	1 (1)	0	2 (2)	3 (3)
音響機器	1	2	0	0	3
その他電気器具	1 (1)	2 (2)	0	0	3 (3)
エアコン	0	2 (2)	0	1 (1)	3 (3)
電子レンジ	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0	3 (3)
冷蔵庫	0	2 (2)	1 (1)	0	3 (3)
ガスこんろ	0	0	1 (1)	1 (1)	2 (2)
ガスふろがま	1	1 (1)	0	0	2 (1)
電気掃除機	1 (1)	1	0	0	2 (1)
石油ストーブ	0	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
配線器具	1 (1)	0	0	1 (1)	2 (2)
その他	3 (3)	5 (5)	2 (2)	2 (2)	12 (12)
合計	9 (7)	26 (23)	7 (7)	9 (9)	51 (46)

2. 中古品の製品事故の事故事例

(1) スピーカー：（リコール対象製品の事故）：中古品販売店で入手

2017年6月（愛知県、年齢・性別不明、製品破損）

【事故内容】

スピーカーが天井から外れて落下していた。

【事故原因】

スピーカーの樹脂製固定部品に指定以外の材料が使用され、更に異物の混入があったため、固定部品が強度不足により破損し、天井から脱落したものと推定される。

なお、事業者は、2018年5月28日付けでホームページに社告を掲載し、対象製品について無償交換を実施している。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

スピーカー、リコール

(2) 玩具（電動エアガン）：（非純正バッテリーの事故）：譲渡で入手

2019年8月（愛知県、30歳代・男性、拡大被害）

【事故内容】

電動エアガンを充電中、電動エアガン及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故原因】

電動エアガン本体に出火の痕跡は認められず、取り付けられていた非純正バッテリーパックを自動車バッテリー用充電器で充電したため、非純正バッテリーパックが過充電となり異常発熱して出火したものと推定される。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】

非純正、バッテリー

事故事例を確認

○過去にどのような事故が発生しているか確認する。

NITEはホームページで製品事故に特化したウェブ検索ツール「SAFE-Lite（セーフ・ライト）」のサービスを行っています。製品の利用者が慣れ親しんだ名称で製品名を入力すると、その名称（製品）に関連する事故の情報が表示されます。

また、事故事例の【SAFE-Lite検索キーワード例】で例示されたキーワードで検索することで、類似した事故が表示されます。



<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/safe-lite.html>

3. 中古品の製品事故の実験映像等について

中古品の製品事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「NITE（ナイト）・中部支所」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第 2 号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 山本 耕市

担当者：横田 勝、横山

電話：052-951-1933、FAX：052-951-3902、携帯：080-3736-7515